

## 「平成 26年 10～12月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

## -2 四半期連続の小幅改善-

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行った「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。詳細は別添「景況レポート」をご参照ください。

## 1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

調査時期	平成 26年 12月 1日～5日
調査対象	静岡県西部地域の中小企業 636社
回収状況	回収数 608社（回収率 95.6%）
調査方法	調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

## 2. 調査結果

## ①平成 26年 10～12月期の業況について

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで-13.0であった。平成 26年 9月の前回調査（-14.2）と比べて 1.2 割の改善となり、2 四半期連続して改善となったが、いずれも小幅改善にとどまった。

## ②平成 27年 1～3月期の見通しについて

次期の業況 DI は 3.1 割悪化の -16.1 を見込む。

## ③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	当期	来期見込み	
二輪車部品製造	55	-20.0	<b>-16.4</b>	-16.4	業況DIは3.6割改善し、2四半期連続の改善。売上が増加しているとのコメント多し。
自動車部品製造	69	0.0	<b>-14.5</b>	-14.7	業況DIは14.5割悪化し、再びマイナス水準へ。コストダウン要請厳しいとのコメント多し。
機械部品製造	62	-7.9	<b>0.0</b>	-3.4	業況DIは7.9割改善し、3四半期ぶりの改善。海外向けの受注は好調とのコメント。
楽器部品製造	19	-31.6	<b>15.8</b>	0.0	業況DIは47.4割改善し、4四半期ぶりの改善。人手不足感がみられる。
繊維製造	25	21.7	<b>0.0</b>	8.0	業況DIは21.7割悪化。売上額DI、受注残DIはプラス水準を維持。原材料高のコメント多し。
卸売業	87	-25.3	<b>-17.4</b>	-26.7	業況DIは7.9割改善し、2四半期連続の改善。
小売業	68	-31.3	<b>-35.3</b>	-36.8	業況DIは4.0割の悪化。売上減少が続いているとのコメント多し。
建設業	72	-18.1	<b>-4.2</b>	-11.3	業況DIは13.9割改善し、3四半期ぶりの改善。消費増税延期を懸念するコメントが多い。
不動産業	38	-5.3	<b>-2.6</b>	-2.6	業況DIは2.7割の改善。3四半期ぶりの改善。売上額DIおよび収益DIはマイナス水準を解消。
飲食・宿泊・レジャー等	15	-28.6	<b>-26.7</b>	-40.0	業況DIは1.9割の改善。料金価格DIはマイナス水準に。

## 本件のお問い合わせ先

静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510

〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2-7-1 浜松商工会議所会館 9 階